

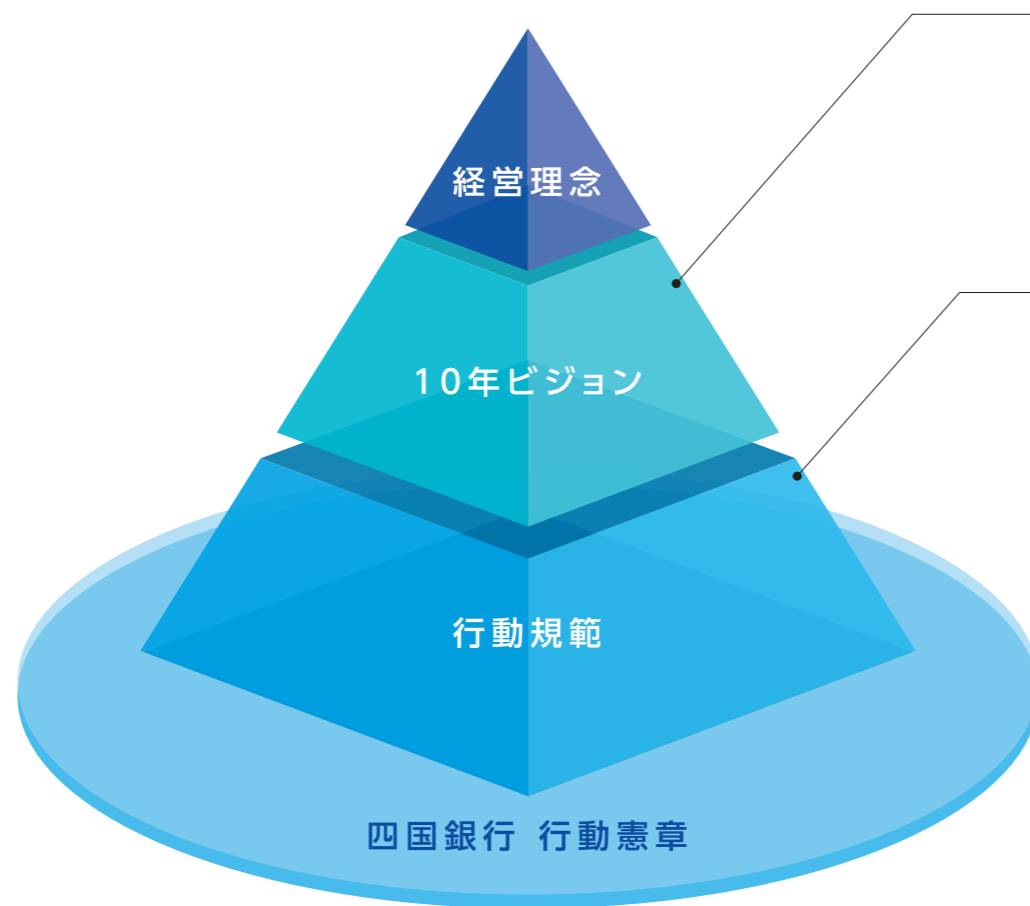
経営理念

健全経営に徹し、
金融を基盤とするサービスを通じて
社会の発展に貢献する。

当行は、1996年に企業活動における基本的な考え方として経営理念を定め、行動や判断の拠りどころとして歩んでまいりました。従来の経営理念である「地域の金融ニーズに応え、社会の発展に貢献する」「企業倫理に徹し、健全な経営を行う」「お客さまを大切に、社会的責任を持った行動をする」は、今後とも遵守すべきものと考えております。一方で、人口減少や後継者不足、カーボンニュートラルへの対応など、当行を取り巻く経営環境が大きく変化中、当行に求められる役割は、これまで以上に多様化・高度化するとも認識しております。

こうした思いのもと、時代を経ても変わることのない基本的な考えはしっかりと受け継ぎながらも、時代の変化に真摯に対応していく必要があると考えるに至り、2023年4月に経営理念を改定いたしました。

今後とも、長年培ってきた信頼を損なわぬよう、健全経営に徹するとともに、多様化するお客さまのニーズに的確かつ迅速にお応えできるよう、金融を基盤とする質の高いサービスの提供に努め、地域と社会の発展に貢献してまいります。



地域と産業を牽引する
ベスト&リライアブル カンパニー
10年ビジョンを実現するための
経営計画=中期経営計画

お客さまを大切に、
社会的責任を持った行動をする。

The Shikoku Bank, Ltd.

誓約書

当銀行ニ従事スル者本行之金円ヲ盗用シ又ハ故(コトサ)ラニ人ヲシテ窃取セシメタルモノハ私財ヲ挙ケテコレヲ弁償シ而シテ自刃ス
取引に不正があった場合は私財で弁償し、さらに切腹することを誓ったものです。
銀行員としてだけでなく社会人としての倫理観、責任感の重さを伝えるもので、当行の至宝として伝えられています。



この誓約書は、当行の前身である第三十七国立銀行が、お札の厳正な取り扱いを遵守すべく、三浦頭取以下全役員・従業員23人が、連署して血判を押したものの一部です。

contents

	01	経営理念・目次・編集方針
	03	トップメッセージ
	09	四国銀行グループのあゆみ
	11	事業概況
	13	私たちの経営基盤
四国銀行とは	15	財務・非財務ハイライト
	17	特集: 従業員の士気向上と地域貢献のために①
	19	特集: 従業員の士気向上と地域貢献のために②
	21	価値創造プロセス
価値創造を実現する戦略	23	中期経営計画 2023
	25	中期経営計画 2023 戦略目標
	35	四国銀行のサステナビリティ
	37	豊かな環境を次世代につなぐために
ステークホルダーエンゲージメント	41	人的資本経営の取組み
	43	地域社会への取組み
	45	環境保全への貢献
	46	株主・投資家とのエンゲージメント
価値創造を支える経営基盤	47	コーポレート・ガバナンス
	51	役員一覧
	53	社外取締役対談
	55	リスク管理
	59	コンプライアンス
コーポレートデータ	61	四国銀行グループの概要

編集方針

本誌は、ステークホルダーの皆さまに、当行の持続可能な価値創造と中長期的な成長戦略についてのご理解を深めていただくために、財務情報と非財務情報を統合的にまとめて作成いたしました。

編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)の「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省の「価値協創ガイダンス」などを参考にしております。